

医療情報学部 医療情報学科 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

1. 育成すべき人材像とコンピテンシー

情報化社会で価値ある情報を見極める能力を高め、国際的な視野と感覚をもった人材を育成するとともに、幅広い教養、専門性の高い医学・診療情報、高度医療情報処理、食と健康と情報、生命維持管理に関する知識および技術を修得し、国際社会においても活躍できる人材を育成します。

① 生涯にわたって自ら主体的に学ぶ力

生涯にわたり最新の医学・診療情報、医療情報処理、食と健康と情報、生命維持管理を学び社会に還元できる人材。

② IT 社会に役立つ高度な情報技術と専門知識

- ・専門的医学知識や医療情報システムを基盤として情報処理技術を活用して、診療情報や医療情報管理・運営ができる人材。
- ・食に関する専門的知識、健康情報を管理・分析ができヘルスリテラシーを推進できる人材。
- ・専門的医学知識、高度かつ多様化する医療機器に対応できる基礎的知識を修得し、指導的立場となる臨床工学技術を駆使できる人材。

③ 国際感覚やモラルなど豊かな人間性

- ・人間についての幅広い専門知識を用いて、対象者が持つ背景や価値観の多様性を理解し、医療人としての自覚を持ちチームの一員として行動ができる人材。
- ・異文化を理解し、国際感覚にすぐれた人材。

④ コミュニケーションとプレゼンテーション能力

- ・市民としての倫理観と自覚をもち、社会に貢献できる人材。
- ・円滑なコミュニケーションをとることができ、他職種との連携・協働を行うことができる人材。

⑤ 自ら問題を見つけ出し、その解決のために情報技術を活用し、自身で工夫できる問題発見・解決能力

- ・幅広い医療分野に直面する問題を見出し、解決するために医療現場における実践的知識および医療資源を活用し、主体的に問題を解決することができる人材。

⑥ 知識のみではなく生きるための知恵

- ・医療人として人命の尊厳と人格を尊重し、自己洞察ができる人材。
- ・物事を幅広い視野からとらえ、論理的思考力を備えた人材。
- ・情報社会において必要とされる豊かな自己表現力を備えた人材。

育成すべき人材像とコンピテンシーを別表 1、及び別表 2 に示します。

2. 卒業要件

医療情報学科 診療情報管理専攻

（以下の①～③の要件をすべて満たし、合計 124 単位以上を修得していること）

	履修科目	履修単位数
①	基礎教育科目	次の要件を満たし、計 22 単位以上を修得 教養基礎科目について <ul style="list-style-type: none"> ・ 必修科目 8 単位を修得 ・ 「基礎数学 A」又は「基礎数学 B」のいずれか 2 単位を修得 外国語科目について <ul style="list-style-type: none"> ・ 必修科目 6 単位を修得 ・ 選択科目 6 単位以上を修得 ただし <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語の選択科目 4 単位以上を修得
②	人間教育科目	次の要件を満たし、計 24 単位以上を修得 <ul style="list-style-type: none"> ・ 必修科目 9 単位を修得 ・ 選択科目 15 単位以上を修得 ただし <ul style="list-style-type: none"> ・ 「人間」「社会」「自然」の 3 分野からそれぞれ 1 科目以上修得
③	専門教育科目	次の要件を満たすこと <ul style="list-style-type: none"> ・ 必修科目 36 単位を修得 ・ 選択科目 42 単位以上を修得

医療情報学科 臨床工学専攻

(以下の①～③の要件をすべて満たし、合計 139 単位以上を修得していること)

	履修科目	履修単位数
①	基礎教育科目	次の要件を満たし、計 20 単位以上を修得 教養基礎科目について <ul style="list-style-type: none"> ・ 必修科目 8 単位を修得 外国語科目について <ul style="list-style-type: none"> ・ 必修科目 6 単位を修得 ・ 選択科目 6 単位以上を修得 ただし <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語の選択科目 4 単位以上を修得
②	人間教育科目	次の要件を満たし、計 18 単位以上を修得 <ul style="list-style-type: none"> ・ 必修科目 16 単位を修得 ・ 選択科目 2 単位以上を修得 ただし <ul style="list-style-type: none"> ・ 必修科目 8 科目を含め「人間」「社会」「自然」の 3 分野からそれぞれ 1 科目以上修得

③	専門教育科目	次の要件を満たすこと ・必修科目 99 単位を修得 ・選択科目 2 単位以上を修得
---	--------	---

3. 学位授与の方針

所定の単位を修得したこと、すなわち、定められたコンピテンシーを身に付け、育成すべき人材になっていると認めた学生に「学士（医療情報学）」を授与します。

別表1 医療情報学科 人材像とコンピテンシー(共通教育)

学科名	共通教育科目
①人材像	
(a)	物事を幅広い視野からとらえ、論理的思考力を備えた人材
(b)	情報社会において必要とされる豊かな自己表現力を備えた人材
(c)	異文化を理解し、国際感覚にすぐれた人材
(d)	市民としての倫理観と自覚をもち、社会に貢献できる人材
②コンピテンシー	
A	学問の方法と論理的思考力を身に付け、問題解決に生かすことができる。
B	得られた情報を批判的に分析し、自己の考えを構築・表現することができる。
C	人類の歴史や文化の多様性を認め、その担い手としての自覚をもつことができる。
D	様々な意見をもつ人々とのコミュニケーションの重要性を自覚し、社会活動への展望をもつことができる。

別表2 医療情報学科 人材像とコンピテンシー(専門教育)

学科名	医療情報学科 診療情報管理専攻 診療情報管理コース
①人材像	
(a)	専門的医学知識や医療情報システムを基盤として情報処理技術を活用して、診療情報や医療情報管理・運営ができる人材
(b)	生涯にわたり最新の医学・診療情報、医療情報処理を学び社会に還元できる人材
(c)	医療情報社会において必要とされる豊かな自己表現力を備えた人材
②コンピテンシー	
A-1	診療情報の管理ができ高度医療事務に対応できる。
A-2	診療情報および医療情報を管理・分析し総合的に活用ができる。
A-3	最新のIT技術を駆使して適切な医療情報システムの構築・運営ができる。
学科名	医療情報学科 診療情報管理専攻 健康情報科学コース
①人材像	
(a)	食と健康に関する専門的知識、健康情報を管理・分析ができ、ヘルスリテラシー向上を推進できる人材
(b)	生涯にわたり最新の医学・診療情報、医療情報処理を学び社会に還元できる人材
(c)	幅広い健康分野に直面する問題を見出し、解決するために実践的知識および健康情報資源を活用し、主体的に問題を解決することができる人材
②コンピテンシー	
B-1	食品の機能性・安全性、栄養について理解し、情報技術を医療および健康分野へ応用できる。
B-2	バイオインフォマティクスの基礎知識を理解し、情報技術を医療および健康分野へ応用できる。
B-3	ICT技術を用いて健康情報の処理・管理を実践し、ヘルスリテラシー向上に貢献できる。
学科名	医療情報学科 臨床工学専攻 臨床工学技士コース
①人材像	
(a)	専門的医学知識、高度かつ多様化する医療機器に対応できる基礎的知識を修得し、指導的立場となる臨床工学技術を駆使できる人材
(b)	生涯にわたり最新の生命維持管理を学び社会に還元できる人材
(c)	医療人として人命の尊厳と人格を尊重し、自己洞察ができる人材
②コンピテンシー	
C-1	臨床工学技士に必要な基礎的な医学知識や臨床医学に関する知識を応用できる。
C-2	臨床工学技士に必要な基礎的な工学的知識を理解し、生命維持装置や医療計測・治療機器の保守管理を安全に行うことができる能力に加え、IT技術を基盤とした医療情報技術を実践できる。
C-3	医療機関におけるマネジメントに関する知識や、患者の健康維持に必要な食品・栄養に関する知識を有しており、患者や他の職種との円滑なコミュニケーションをとることができ、医療の高度化に貢献できる。